

water field / floating lodge

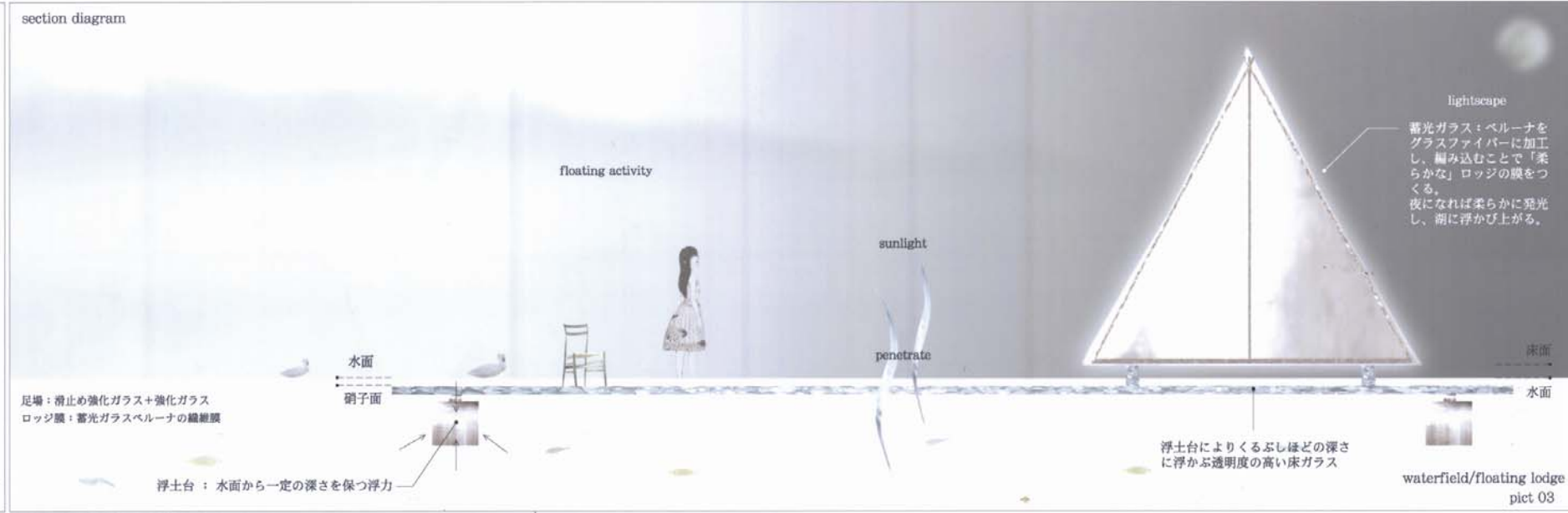
環境に呼応するガラス。
 このロッジは湖の上に漂いながら存在する。
 くるぶしほどの深さに浮かぶガラスの上では人も家具もまるで水面に浮かび上がるように在り続ける。
 風のざわめき、湖面のゆらめき、足に感じる水の冷たさ、たちこめる真っ白な霧、あらゆる自然環境を受諾し、自然そのものと一体になることができる。
 夜になれば蓄光ガラスをファイバー状に加工し、それを編み込むことで創られた簡素とも言える柔らかなガラスのロッジはうっすらと柔かく輝き、その存在を湖面の上でささやかに主張する。
 自然・環境・風景と素材の新たな関係は非日常的な風景を創り出す。



fogscape
 pict 01



waterfield
 pict 02



感じる水の冷たさ、湖面のゆらめき、風のざわめき。